

【5】生徒の実態

	生徒名	障 害 名	I Q	性 格 ・ 行 動 上 の 特 性
高 等 部 一 年	S・N 男	ダウン症候 群	津守式 運動1:6 探 索1:6 社会性1:9 生 活4:6 言語1:3	人なつこく誰にでも愛嬌を振りまく。ふざけたりして友達をかなぐ ったり、頭突をすることがある。表出言語は殆どないが、サインで の要求はできる。
	M・T 男	自 閉 症	鈴木ビネー式 I Q 34	身辺処理は自立しているが、エチケットの面でやや欠けるところ がある。集団行動はできるが見通しを持って行動できない。指示には 従うことができる。
	H・K 男		W I S K I Q 46	責任感があり、自分の仕事はきちんとする。指示が素直に聞けな かったり、笑ったりごまかしたりすることが多い。時々、独り言を言っ たり、他人を嘲笑するようなことがある。
	H・M 男	自 閉 症	津守式 運動6:0 探 索2:6 社会性1:9 生 活6:0 言語1:9	糸のほつれや洗剤等に対する拘りが非常に強く、欲求が満たされな いと人をつねったり叩いたりすることがある。表出言語はあまりな く殆どオウム返しである。
	U・N 男	情緒障害	W I S K-R I Q 47	非常に明るく人なつこい。出来ないことや知らないことでも「はい」 と返事をしてしまうことがあり、指示されたことが理解できないこ とが多い。
	H・Y 男	プラターウ イリー症候 群	津守式 運動6:6 探 索6:6 社会性5:0 生 活7:0 言語6:0	素直で明るい、よく喋り友達とのトラブルが多い。行動は遅く、 人のことが気になるため、集団から遅れることがある。
	S・M 女		津守式 運動7:0 探 索6:6 社会性7:0 生 活7:0 言語6:0	クラスのまとめ役でリーダー的存在である。素直で世話好きである が、面倒を見過ぎて、自分のことが疎かになることもある。
	K・N 女	構 語 障 害	津守式 運動6:6 探 索5:6 社会性5:10 生 活7:0 言語5:0	とても素直であるが気に入らないことがあると泣いたり、逃げ出 したりすることがある。写真に拘りを持っているが学校では見せない。
	K・S 女	ダウン症候 群	津守式 運動6:6 探 索6:6 社会性5:0 生 活7:0 言語6:0	気分がむらがり時々落ち込みを見せる。意思表示ははっきりして いるが、動作は緩慢で友達の後をついて行動することが多い。
高 等 部 二 年	T・M 男		教 研 式 S S 18	他者への依頼心が強く、自立心に欠ける。基礎学力はあるが、生活 の中で生かすことは難しい。根気強さに欠け、途中で投げ出してし まうことが多い。
	N・S 男		W I S K-R 48	自主的に見通しを持って生活できる。クラスのリーダー的存在であ るが、少々気が弱く友達の言いなりになってしまうことがある。
	H・Y 男	小児麻痺後 遺症	W I S K-R 45	友達の世話をよくし、優しい所がある。時々はしっぎすぎて自制で きなくなることがある。小児麻痺の後遺症があり、手先の細かい作 業は苦手である。
	K・Q 男		教 研 式 S S 15	明るい性格で、何事にも積極的にチャレンジするが、根気強さにや や欠ける。大変面倒見が良く、友達の世話もよくする。手先がやや 無器用である。

	生徒名	障害名	I Q	性格・行動上の特性
高等部二年	M・N 男	クラインフェルター症候群	教 研 式 S S 20	基礎学力があり、生活の中で生かす力を持っている。自分なりに工夫する力や意欲はあるが、根気強さに欠けるところがある。
	M・N 女		教 研 式 S S -68	基礎学力があり、生活の中で生かす力を持っている。明るく、友達の世話も進んですが、恥ずかしがり屋で、人前に出ると力が発揮できない事がある。また頑固で感情の激しいところがある。
	St・Y 女		遠城寺式乳幼児分析的発達検査 O A	身辺処理がまだ一人ではできない。最近言葉が増え、友達、先生にいろいろな言葉を話しかけては、反応を楽しんでいる。肥満傾向。
	K・T 女	ダウン症候群	W I S K - R 35以下	自分なりに見通しを持って、気持ちをコントロールしながら生活しているが、体力的な弱さ、自信のなさから坐り込みの拒否行動が時々ある。
	Sk・Y 女	ダウン症候群 てんかん	遠城寺式乳幼児分析的発達検査 O A	身辺処理はほぼ一人でできる。歌や踊りを大変好んでいる。体調や薬の関係で、日課に添った生活を送ることが困難なこともある。肥満傾向。
	H・O 女		W I S K - R 40以下	恥ずかしがりやで、話す声が小さいが、仲の良い友達同志ではふざけあったり冗談を言い合う等ひょうきんな所もある。とても几帳面である。肥満傾向。
高等部三年	K・K 男	自閉的傾向	W I S K 44	落ち着きがなく、独り言を言いながら教室内をうろうろしていることが多い。こだわりが強く、新聞やTVなどに非常に関心を持っている。
	K・M 男	てんかん	田中B式 51	頑固で正義感が強く、自分の主張が通らないと乱暴な口調になったり、ふてたりする。自分の興味・関心のあることには集中して取り組む。
	H・Y 女		田中B式 52	世話好きで、友だちの面倒を良く見るが、時にはおせっかいになることがある。指示がうまく聞けておらず指示通りにできないことがある。
	Y・E 女	てんかん	田中B式 69	明るく、活発でリーダー的存在である。友だちなどの面倒みも良い。先生に対してでも、友だちのような接し方をする。
	K・I 女		田中B式 67	明るく、周囲の者を楽しませ、何事にも一生懸命取り組む。気にさわられることを言われると腹を立て口をきかなかったり、学校を休んだりする。肥満傾向。
	Y・F 女	てんかん	W I S K - R 35以下	甘えと自信のなさから、他からの指示や援助を待っているため、自主的に行動することはほとんどない。動作が緩慢である。小声のため声が聞き取りにくい。
	Y・S 女	崩壊性行動障害 てんかん	田中B式 47	気分がムラがあり、気分がすぐれない時には、勝手な行動をとったり、人に危害を与えたりする。気分が乗れば集中して取り組む。

※注「障害名」空欄のところは「精神発達遅滞」

生徒の実態をまとめると以下のようになる。

実 態 ・ 問 題 点

- ・素直で、純粋な心を持ち、感情が豊かである。
- ・友だちに対して、めんどう見のよい生徒が多い。
- ・見通しを持った行動ができず、言われてから行動する生徒が多い。
- ・集中力に欠け、落ちつきがない生徒が多く、自己を抑制する力が低い。
- ・運動諸機能の測定値（運動能力、体力）が低いレベルにある。
- ・自信がなく、はきはきしないことが多い。
- ・肥満傾向にある生徒が多い。

原因として考えられること

- ・発達の遅れや障害による。
- ・生活経験・体験不足のため、技能や意識等が定着していない。
- ・発達段階に応じた運動経験の不足から、運動に関する諸機能や体力が身につけていない。
- ・必要以上に手をかけすぎていて、過保護の傾向がある。

手 だ て ・ 方 針

- ・あらゆる身体活動経験の拡大と運動機能の向上、そして継続指導
- ・運動の楽しさを体得させ、自主性を育てる。
- ・生活力向上のためのあらゆる身体的活動の経験、体験を多くすると同時に、社会人としての必要な動きや根気強さ等を育成する。
- ・一人ひとりの持っている力を最大限発揮させ、活動させるための集団づくりや場の設定、環境づくり、教材の工夫などに心がける。

め ざ す 生 徒 像

「すすんで 生き生きと からだを動かす子」

※ 個人目標（生活全般・からだ）一覧表は、本稿末尾の「資料編」を参照。